

ほうき筆で 「輝」大書合筆

チームも自分も光る



掃き初め書き初めコンサートが1月15日、明石市材木町岩屋神社で行われました。生徒約30人が参加し、墨汁を含ませたほうき筆で大きな「輝」の文字を書き神社に奉納しました。

地域貢献事業の一環として清掃活動をしており、清掃はじめと書き初めをかけたイベントです。

フォークシンガーで同行の非常勤講師を務める高松太地さんと尾池校長らが、縦2、2メートルの模造紙にほうき筆を走らせ、周囲の余白に生徒たちが「希望」「努力」などの今年の抱負を書きこみました。尾池校長は「チームで光輝くように願いを込めました」と話しました。

高松さんのミニライブの後、交流する保育園児ら（子育てセンター みっくす）との書き初めも行いました。

(2013, 1, 16 毎日新聞より)

震災メモリアルウォークボランティアで

i 学地域貢献

平成24年度1、17阪神淡路大震災メモリアルボランティア活動に相生学院明石校の地域貢献事業として、尾池良一校長と足立将人君が参加しました。神戸元町の兵庫県職員会館でメモリアルウォークの中継地点の休憩場所での案内と、ドリンクの受け渡しの活動を展開しました。多くのボランティアの方々、メモリアルウォークの参加者たちと交流のひとつときを分かち合いました。



驚きは、自分に克った時、満喫できる

TO BE CONTINUE IS OUR SCHOOL MOTTO BY OIKE